

令和7年度 1学期学校評価結果(7月実施)

領域	項目	質問内容	アンケート結果	
			(肯定的割合・%)	
			児童生徒	保護者
学校経営	教育目標	教育目標を達成している	97	97
	学校の雰囲気	明るく楽しい雰囲気である	93	94
心の教育	生活・生徒指導	ルールやマナーを身に付けている	87	89
		挨拶をよくしている	94	85
		「あ・は・は運動」を知っている(小学校のみ)	83	77
		教職員は悩みや相談に親身に対応している	94	94
	いじめ防止対策	学校はいじめ防止のための対策をとっている	87	87
	人権教育	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	96	93
	平和教育	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	95	88
	特別支援教育	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	93	91
確かな学力	特色ある学校づくり	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	93	91
	学習指導・教育課程	わかりやすい授業を行っている	94	95
		家庭学習の習慣が身に付いている	92	79
	キャリア教育	将来の自立に向けて適切に指導している	93	91
長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである		92		
健やかな体	保健・衛生	衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	95	94
	体力向上	早寝・早起き・朝ごはん(基本的な生活習慣)が身に付いている	80	87
		体力向上に努めている	91	91
	食育	食に関する教育活動を行っている	92	91
信頼される学校	安全管理	児童生徒の安全に気を配っている	96	95
	情報提供	学校の状況は通信やHP等で知ることができる	90	88
	PTA・地域との連携	学校はPTAや地域との連携がとれている	95	95
	職員資質向上	研修が充実し、資質が向上している		
教育環境	環境整備	教育環境が充実し、整備されている	95	90

大園小学校の教育活動への気付き（保護者記述）への見解

○ 正門や玄関の常時施錠（閉門）について

→ 正門や玄関の常時施錠（閉門）については、時間差登校や児童の早退に係る保護者の来校、PTA関係者の出入りが多数生じること、業者や関係機関など、学校に出入りする外部の訪問者が多いことなどの理由により、現在行っていません。何より開閉の都度人手が必要になりますが、正門・玄関の開閉や立ち合いを常時行うための人員確保が困難な状況です。現在、不審者侵入等のリスクに関しては、来校者の名札の着用や管理職による校内巡視などで対応しています。今後も市と連携しながら、児童の安全と学校運営の両立を目指し、必要な対策を講じてまいります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

○ 熱中症予防のための体育館への冷房設備の設置について

→ 近年の気温上昇に伴い、体育館への冷房設備の設置の必要性が高まっていることは十分に認識しており、本校においても児童の安全・健康を最優先に考え、WBGT（暑さ指数）に基づいた活動時間の短縮や運動制限、こまめな水分補給の指導などの対策を講じています。しかしながら、長崎市の見解として、体育館への冷房設備の設置には高額な設置・維持費が必要なことからすぐに設置するのは困難な状況です。今後も長崎市と連携して冷房設備をはじめとすると学校環境の整備に努めてまいりますので、ご理解をお願いします。

○ チャイムの活用によるメリハリのある学校生活について

→ 本校では「児童が自ら時間を意識して行動できる力」である自律的な行動力の育成のためにノーチャイム制を採用しています。しかしながら、日常的に時間を見る習慣が十分に身につけていない児童もおり、今後の教育課題だと認識しております。今後は、児童が「時間」を今以上に意識して主体的に行動できるように、廊下などに設置する壁掛け時計の数を増やす予定です。ご家庭でも時計を見て行動する習慣を身に付けることができるように声掛けをお願いします。

○ クロムブックの活用について

→ 本校では、GIGAスクール構想の下、授業での情報発信や友達との交流、子ども一人一人に応じた自学の充実（キュビナの活用）、週末や長期休業中の家庭学習などのためにクロムブックを使用しています。また、病気やけがなどが理由で教室に入ることのできない児童に対し、クロムブックを用いたオンライン授業も行いました。さらに、クロムブックを用いた音楽の研究授業など、「全職員のICT活用指導力の向上」に新たな研修にも全職員で取り組んでいるところです。クロムブックの活用については、市教委からも引き続き積極的に活用するように指導がっております。今後もクロムブックの積極的な活用を通じて、確かな学力の習得や学びの場の保障を行うよう努めてまいります。

○ 靴隠しや落書きなどの問題行為について

→ 本校では、靴隠しや落書きなどの問題行為について、単なるいたずらではなく、「深刻ないじめ行為につながる行為」「被害児童の心の傷につながる行為」として捉え、「その日その時即対応」に全職員で努めております。具体的な対応としては、「関係児童一人一人から事情を聞き、冷静に公平に事実関係を確認する」「被害児童には心のケアも含め、寄り添った支援に努める」「加害児童については、いたずらであっても、相手を傷つける行為であることを理解させ、再発防止のための指導を行う」「事案に関する事実や指導内容について、家庭への連絡や説明を丁寧に行う」などを行います。児童の問題行動を防ぐには、学校のみならず、ご家庭でのご支援・ご指導が欠かせません。今後も全ての児童が安心して笑顔で登校できる大園小学校を目指し、教職員一同、誠実に業務に努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校評価の結果を受けての具体的な取組（2学期）



1. 学習面における具体的な取組，改善のための視点

◎ 基礎基本の定着と学力の底上げ

(1) 家庭学習の質と量の検討

(宿題＋自学)

・ 家庭学習の記録

・ 目標時間の明示

家庭学習 15分×学年＋15分

(2) めあて・・・授業後の自分の姿 まとめとの相関

自力解決・・・「～だから～だ。」→根拠を明確に

※既習事項、経験値を生かす **(レディネス)**

協働学習・・・共通点、相違点に注目して聞く。支持的風土。

まとめ・・・どの子ども落とし込める表現で。

ふりかえり・・・**わ た が し** 自分の学びの過程や変容、見通し、評価

(3) 個の能力に応じた指導の充実

→「習熟の時間」「チャレンジの時間」の確保（個別・机間指導）

→家庭学習も含めた個に応じた課題の設定。

→個々の「向上した数値」を見える化。

(4) 各学年の学力向上プランの遂行と検証 **評価資料でプラス一問正答を**

◎ GIGAスクール構想の確実な推進

(1) 授業等での積極的な活用 → 全教室 毎日一回は！！

「発信ツール」「共有ツール」を中心に有効活用

(2) 家庭学習での活用 → 少なくとも週に一回は！！

「A1ドリル」「調べ学習」を中心に

2. 生活面における具体的な取組，改善のための視点

◎ 5つの「あ」＋「あ」を合言葉に徹底指導

○ あいさつ（名前を付けて） ○ あいての気持ち（ふわふわ言葉）

○ あるき方（はさみあるき） ○ あとしまつ（スリッパ並べ）

◇ **あ い さ い** 掃除

「**あ**したのぶんまで」「**じ**かんいっぱい」「**さ**わがずむごんで」

「**い**っしょうけんめい」

→ **あたりまえに！！** **毎日自己評価・学級評価！**

◎ 一人一人に寄り添う「生活アンケート」「個人面談」の実施

(1) アイアイ（愛愛）コミュニケーションで、その日その時即対応。

(2) 子どもから原因を聞き（書かせ）、なぜ指導するのか理由を伝える。

(3) 「見守る姿で」安心感を！！「信頼する言葉掛けで」充実感を！！

(4) アンケート結果等、気になる点は管理職や主任会へ報連相。